

外交関係樹立130周年記念

日本・ブラジル友好交流 歴史と未来



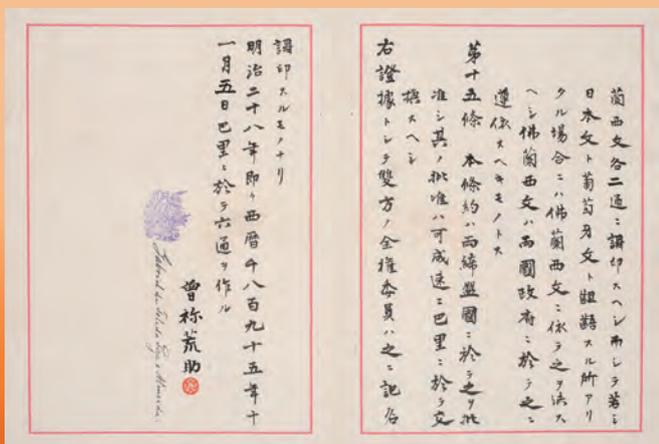
2025 **7/12** 土 ~ **10/13** 月 祝

海外移住と文化の交流センター
1階特別展示場

入場無料

開場：午前10時～午後5時（入場は午後4時30分まで） 休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

日本とブラジルは、1895年に日伯修好通商航海条約の締結で正式な国交を樹立。以来130年間、両国関係は、1908年の移民船「笠戸丸」神戸出航から始まった日本人のブラジル移住が原点となり、今日まで、経済、文化、技術協力など様々な分野で交流を深めています。本展では、その軌跡を史料や写真で辿りながら、友好交流の歴史、そして未来につながる日伯パートナーシップを紹介します。



▲「日本国及伯刺西爾合衆国間修好通商航海条約」調印書（外務省外交史料館）



▲第一回契約移民を乗せた移民船「笠戸丸」



▲日本の技術で支えるブラジルのスマート農業



▲ル・テラ大統領（左）と石破首相の共同記者発表
出典：首相官邸ホームページ
<https://www.kantei.go.jp/jp/103/actions/202503/26brazil.html>

- 【展示内容】
- ①日本とブラジル、外交関係が樹立するまで
 - ②ブラジル移住の始まりから、第二次大戦による国交断絶まで
 - ③戦後の国交回復と、日本移民のブラジルへの貢献
 - ④日本とブラジル、さらなる友好交流の時代へ

■ 主催：一般財団法人 日伯協会、神戸市

NIPPAKU Since 1926

一般財団法人 日伯協会 Associação Nipo-Brasileira
〒650-0003 神戸市中央区山本通3丁目19-8 海外移住と文化の交流センター2階
電話・ファックス 078-230-2891 E-mail info@nippaku-k.or.jp
URL <http://www.nippaku-k.or.jp>



地図 ©Google



- JR・阪神電車「元町」東口より鯉川筋を北へ徒歩15分
神戸市営地下鉄「県庁前」より、徒歩10分
- 神戸市営バス：「三宮駅前」または、「元町駅前」から
⑦系統に乗車「山本通3丁目」下車、北西へ徒歩3分
または「山本通4丁目」下車、東へ徒歩3分
- *お車の方は、当センター北側の有料駐車場をご利用ください。